

地区剣道連盟会長 様  
剣道関係団体の長 様

(一財) 山口県剣道連盟

会長 茨 木 貴

[公印省略]

剣道稽古・試合中及び審査中等に発生した重大事故  
の報告について（再依頼）

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より、当剣連に対しまして格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、全日本剣道連盟から剣道の安全対策のため、剣道稽古・試合中及び審査中等に発生した重大事故(入院を要するもの及び入院同等の治療を要する事故)を報告するよう指示があり、令和2年2月5日付け山剣連第279号「剣道稽古・試合中及び審査中等に発生した重大事故の報告について」により報告をお願いしたところです。

この度、全日本剣道連盟から、令和3年3月1日付けで重大事故が発生した場合の報告について再指示を受けたところです。

つきましては、下記事案が発生した場合は、下記報告要領により報告をお願いいたします。

記

1 報告事案

剣道における重大事故とは、剣道の稽古あるいは試合中に起こった事故で、入院を要するもの、あるいは入院治療と同等の治療を受けた場合

- (1) 頭部・頸部などの打撲による障害（脳震盪を含む）
- (2) 突きによる頸動脈損傷など喉頭部を含む障害／それに起因する二次的障害
- (3) 竹刀の破損による眼外傷
- (4) 熱中症（救急入院となった場合）
- (5) アキレス腱などを含む腱断裂（入院となった場合）
- (6) その他の理由で入院以上の処置が必要だった場合（稽古中・試合中の脳卒中、心筋梗塞、心停止などで入院ないしは死亡した場合を含む）

## 2 報告要領

発生後5日以内に、別添「剣道事故等発生報告書」により、当県剣道連盟事務局に報告をお願いいたします。

## 3 参考資料

令和2年2月付け全剣連発出の「剣道稽古中あるいは試合・審査中等に発生した重大事故の届け出について」の指示文を添付いたしますので参考としてください。

担当者

事務局長 小野勝則

# 剣道事故等発生報告書(記載例)

地区名 ○○市剣道連盟

報告者氏名 甲野太郎

電話 090-0000-0000

## 1 受傷・発症者

氏名	山口一郎	年齢	○○歳	称号	教士
		性別	男	段位	七段

## 2 発生事案

該当に○

(1) 頭部・頸部などの打撲による障害(脳震盪を含む)	
(2) 突きによる頸動脈損傷など喉頭部を含む障害/それに起因する二次的障害	
(3) 竹刀の破損による眼外傷	
(4) 熱中症(救急入院となった場合)	
(5) アキレス腱などを含む腱断裂(入院となった場合)	○
(6) その他の理由で入院以上の処置が必要だった場合(稽古中・試合中の脳卒中、心筋梗塞、心停止などで入院ないしは死亡した場合を含む)	

## 3 事故の状況概要

(1) 発生日時	令和2年2月5日(水)10時10分頃
(2) 発生場所・施設名	山口市○○町1-5 剣道体育館
(3) 行事名	第○回剣道大会
(4) 行事内容	○○市剣道大会(一般)
(5) 発生状況	本剣道大会個人第○回戦において、面を打突するため大きく踏み込んだ際左アキレス腱が断裂したもの
(6) 発生原因	前試合後長時間の休憩のため、準備体操が不十分であった。
(7) 治療状況	搬送病院で「左アキレス腱断裂」と診断され、後日、入院・施術を受けることとなった。
(8) 対応状況	事案発生後、看護師によりアキレス腱断裂の恐れが見込まれたため固定措置を行った後、大会関係者により病院に搬送して診察を受けたところ、アキレス腱断裂と診断された。一旦気帰宅し、2月○日入院・手術を受けることとなった。(入院見込み30日)
(9) 救急車搬送の有無	有 無 <input checked="" type="radio"/> ※該当に○
(10) 入院の有無	<input checked="" type="radio"/> 無 ※該当に○

## 4 保険関係(本剣道行事に向けた保険加入)

保険加入の有無	<input checked="" type="radio"/> 無 ※該当に○
	死亡 500万円、入院:1日 5,000円、通院:1日 3,000円
加入保険適用の有無	<input checked="" type="radio"/> 無 ※該当に○

## 5 今後の対応

準備体操が不足していたことから、主催者が大会前に準備体操を確実に行うよう指導することとした。
--